

Gianluca Lusi & Vittorio Mezza in 薬師寺



ジャンルーカ・ルージ&ヴィットリオ・メッサ デュオ 初来日公演

イタリアJazz演奏会 『自由を求めて』

Concerto di jazz di Duo Gianluca Lusi & Vittorio Mezza "Libertà va cercando"

2019年

12月14日(土)

14:30 開演 (14:00 開場)

於 法相宗大本山 薬師寺 食堂

※入場無料・要予約

件名を「12/14演奏会」とし
本文に氏名・TELを明記の上
info.iicosaka@esteri.it まで
メールでお申し込みください

主催：イタリア文化会館-大阪

協力：法相宗大本山 薬師寺 奈良日伊協会

ISTITUTO
italiano
DI CULTURA
OSAKA



GIANLUCA LUSI



VITTORIO MEZZA

アルバム『自由を求めて』は、暴力から言論の自由を守ることを目的として活動しているNPO団体「情報のための酸素協会」の要請による音楽企画で、人権や表現・出版の自由に捧げるオリジナル曲で構成されています。タイトル曲『自由を求めて』は、ユネスコおよびイタリア国内の主要機関の後援のもと、ローマのマダーマ宮殿（イタリアの上院）で開催された「ジャーナリストへの犯罪不処罰をなくす国際デー」において、初めて観客の前で演奏されました。ジャズと人権という歴史的な組み合わせは、音楽の中で表現された社会問題やテーマ、そして地球上のあらゆる国や地域の人々と平和・自由・平等という普遍的価値とを結びつける外交的役割を担います。このたび、ユネスコ世界遺産である薬師寺で、同曲が日本で発披露されます。本公演では、『自由を求めて』をはじめとするオリジナル曲と、日本の皆様にも馴染みのあるスタンダード曲とを演奏します。

Gianluca Lusi (ジャンルーカ・ルージ) サックス、作曲

楽器を意のままに操る力、独創的なフレージング、シャープで洗練されたサウンドにより、2012年、2013年、2015年、2016年、2017年、2018年の「TOP TEN JAZZIT AWARD」で、イタリアで最も優れたサックス奏者のひとりに挙げられる。

ラクイラのカゼッラ音楽院のサックス科を卒業し、ローマのサンタ・チェチリア音楽院で、ジャズの作曲・編曲の高度なスキルとその専門性を深め、最高得点（満点+名誉）で2年課程を修了。

現在は、イタリア教育大学研究省の所属の音楽教員。これまでに、サンタ・チェチリア音楽院の協力のもと、ローマのカーザ・デル・ジャズ他のフリージャズコースや、ローマのプラエネステ音楽アカデミーの教員をつとめる。また、ソリストとしての精力的な活動により、ダニーロ・レア、マウリツィオ・ジャンマルコ、ロベルト・ガット、グレゴリー・ハッチンソン、リュウベン・ロジャース、ダリル・ホール、ジョエル・ホルムズ、オリヴァー・ハットマン、デニス・キング等、多数のビッグアーティストとイタリア国内外で共演。

これまでに6枚のリーダーアルバム他、サポートメンバーとして参加した2枚のアルバム、1枚のサウンドトラックCDをリリース。『Il Messaggero』、『Il Secolo XIX』、『Jazzitalia』、『Jazz Convention』、『Jazzit』、『All About Jazz』、『Roma in Jazz』、『La Gazette Bleue D'Action Jazz』等の大手新聞や専門誌にレビュー掲載。

Vittorio Mezza (ヴィットリオ・メッサ) ピアノ、作曲

クラシック音楽を学んだ後、ローマのサンタ・チェチリア音楽院のジャズ科を満点で卒業。

その後、デイヴィッド・リーブマン（イーストストラスバーク大学ペンシルベニア校）のクリマティック・マスタークラス等で研鑽を積み、ウェイン・ショーター・カルテット、ピーター・アースキン、マイク・スターン・バンドのコンサートの前座をつとめる。カナダ、米国、ドイツ、フランス、カメルーン、南アフリカで演奏。「モントルー・ジャズピアノソロコンペティション2005」にイタリア人ピアニストとして唯一参加。

これまでに10枚のリーダーアルバムに加え『Pianogroups Vol.1』、『Pianogroups Vol.2』（Berben Ediz.）、『Birth from a bird - for piano』、『Memories of Love』（Florestano Ediz.）、『Nuovi Percorsi Improvvisativi - Tecniche avanzate piano forte』（Libreria Universitaria）、『Fragments』（Utorpheus Ediz.）といった著書もリリース。

『Top Jazz』の2006年の投票では、「最も優秀なイタリアの新しい才能」部門にその名が挙げられている。

メッサの音楽は、ヨーロッパから北中南米、アジア、アフリカ、オーストラリアで聴かれており、国際的な主要新聞・雑誌の多数のレビューで高く評価されたお陰で、アリタリア航空のジャズCDコレクションに選ばれた。

米国では、CD『Vittorio Mezza Trio』（AbeatRecords）の収録曲『AFA』とCD『MMP』（AbeatRecords）の収録曲『YOUNIQUE』で、作曲家兼パフォーマーとして「Just Plain Folks Music Awards 2017」（ロサンゼルス）にノミネートされた。

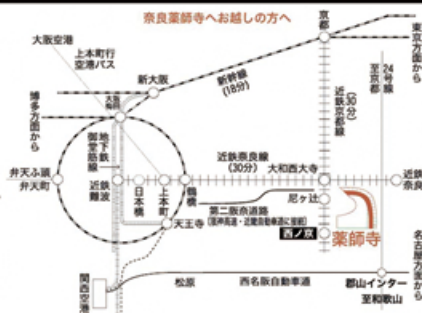
メッサは長年、イタリア放送協会（RAI）とコラボレーションを続けている。また、現在は、フロジノーネ音楽院のジャズピアノの教授として教鞭をとる。

本コンサートの入場券をお持ちの方は
通常拝観料が免除となります。
この機会に是非ご参拝ください。

法相宗大本山 薬師寺（食堂）

奈良県奈良市西ノ京町457

近鉄西ノ京駅より徒歩1分
近鉄京都駅・近鉄大阪難波駅から大和西大寺
経由 西ノ京駅まで約40分



イタリア文化会館-大阪

イタリア文化会館-大阪は、西日本におけるイタリア文化の普及と日伊交流・友好の促進を目的に活動するイタリア政府機関です。その活動の一環として、コンサート・展覧会・映画上映会などの文化催事やイタリア語・イタリア文化講座を開催しています。お問い合わせ：Tel. 06-6227-8556 ホームページ：https://www.iicosaka.esteri.it